

4年生 10月の様子

福祉体験「目の不自由な人の話・点字」

10月23日（金）に、下野市社会福祉協議会の方、下野市に住んでいる目の不自由な方、そして点字サークル「ありんこ」のみなさんに来ていただき、福祉体験をしました。

まずは、目の不自由な方のお話を聞きました。日常生活で使用している道具をたくさん持ってきてくださいました。音の出る電卓、温度を話してくれる体温計、ぶつかりそうになるとブザーの鳴るセンサー、目の不自由な人のルービックキューブなど、どれも初めて手にするものばかりで、とても勉強になりました。お話の最後には、「みなさんが、大きくなって目の不自由な人が安心して暮らせるように、いろいろなものを開発してほしい。」とおっしゃっていました。

次に、点字の学習をしました。しくみの説明のあと、実際に点字を打つ体験をしました。自分の名前を点字で表すことができ、うれしそうでした。

今回の学習で学んだことを生かして、国語科の「だれもが関わり合えるように」の発表をします。



理科「空気でっぼう・水でっぼう」

「とじこめた空気と水」の単元で、空気でっぼうや水でっぼうの実験をしました。学習のあとには、「誰が一番かな」と遠くへ飛ばすゲームもしました。みんな理科の学習が終わっても、興味深く活動していました。先日のクラスの日の遊びは、水でっぼう大会でした。

